

22) 大山火山

第22-1表 データセット (大山火山)

22 大山火山		年代				噴出量			
名称 ^{注1)}	種類	年代	種類	値	採用年代 ^{注2)}	種類	値	採用噴出量 ^{注3)}	積算噴出量 ^{注3)}
名称 ^{注1)}	種類	年代	種類	値	採用年代 ^{注2)}	種類	値	採用噴出量 ^{注3)}	積算噴出量 ^{注3)}
下室流泥流	水蒸気爆発、泥流	不明	—	—	—	—	—	—	—
大山麓ヶ平	降下火砕物	—	(大山登山と類似)	—	—	—	—	—	—
清水原火砕流堆積物	火砕流、火砕シュー、土石流	19,900±400yBP	△	13692-31608 ^{注7)}	20,000	—	0.7 0.68 0.5 ^{注8)}	0.3264	75.2
三輪峰	溶岩ドーム	9HPかDMPと同時期 0.09±0.06Ma 0.04±0.04Ma 0.02±0.02Ma	▲ ▲ ▲ ▲	約20,000 (層序と矛盾しない年代値を適用)	20,000	—	3 ^{注9)} 0.25 0.28	0.58	75.2
大山登山	火砕流(一部溶岩)、降下軽石	17,200±400yBP 18,100±100yBP 18,260±570yBP 19,020±130yBP 19,250yBP 19,920±350yBP	▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲	約20,260-21,570 (層序と矛盾しない年代値を適用)	20,260-21,570	—	0.5 0.37 0.54 WEIS 5 2	0.64(pf1) 0.3(pf2) 0.3(pf3) 0.22(pf4) 2	74.62
大山登山	溶岩ドーム	層序	▲	20,260-21,570	—	—	—	—	—
大山東大上(上のホー)	溶岩ドーム	22-23.6ka	▲	22,800	22,800	—	0.44	0.264	71.68
大山東大下(下のホー)	溶岩ドーム	層序	●	29,320	—	—	0.3	0.3	—
大山東大上(上のホー)	火砕流、降下火砕物	層序 23.6ka 19,920±410yBP	▲ ▲ ▲	29,320	29,320	—	1.5 0.37 WEIS 1	0.48(pf1) 0.22(pf4) 0.22(pf4)	71.42
大山東大下(下のホー)	降下火砕物	層序	▲	41,630	41,630	—	0.04	0.024	70.42
横尾火砕流堆積物	火砕流	ATより下位	▲	48,315 (層序より推定)	48,315 (層序より推定)	—	1	0.48	70.4
大山倉百	降下軽石、降下火砕物	4.5-4.7万年前	△	—	—	—	20	—	—
大山倉百	降下火砕物	55ka	△	55,000	55,000	—	0.26 WE16 40-80	12	69.92
大山倉百	火砕流	50-52ka	△	67,500	67,500	—	0.32 WE15	0.198	51.92
大山倉百	降下軽石	55-80ka	▲	—	—	—	—	—	—
鬼谷火砕流	火砕流	不明	—	—	—	—	—	—	—
大山生竹	降下軽石	80ka 80±60ka	△ △	80,000	80,000	—	1.1 WE16	0.66	57.72
大山生竹	降下軽石	90-98ka(Asa4)	●	82,500	82,500	—	0.26 WE14	0.156	57.06
大山生竹	降下軽石	90-98ka(Asa4, 1-12)	●	82,500	92,500	—	0.14 WE14	0.084	56.9
名和火砕流堆積物、旧名和(東)	火砕流	9-10万年前 100±40ka 9HPと同時期 32万年前	● ▲ ▲ ▲	100,000	100,000	—	1	0.48	56.82
大山登山原	降下軽石	105(±10)DMPka 104±50ka 115ka	▲ ▲ ▲	115,000	115,000	—	0.14 WE14	0.084	56.34
大山登山原	火砕流、降下軽石	11-12万年前 115ka 180±60ka 128ka	▲ ▲ ▲ ▲	130,000	130,000	—	2.19 WE14	1.314	56.26
福市軽石流	火砕流	不明	—	—	—	—	—	—	—
大山別所	降下軽石	150ka	▲	150,000	150,000	—	0.23	0.138	54.95
大山h2	降下軽石	150ka	▲	150,000	—	—	0.3	0.18	—
大山h1	降下軽石	230±70ka	△	160,000 (層序推定)	160,000 (層序推定)	—	0.76	0.456	54.63
大山原江	降下軽石	170±60ka	△	170,000	170,000	—	1.87	1.122	54.17
大山原江	降下軽石	180±60ka 180ka	▲ ▲	190,000	190,000	—	4.29	2.574	53.05
cpn軽石	降下軽石	330±90ka	△	330,000	330,000	—	0.8	0.48	50.48
その他	降下火砕物	不明	—	—	—	—	—	—	—
長尾ヶ原	火砕流	不明	—	—	—	—	—	—	—
摩雲山	溶岩ドーム	15万年前以前 0.30±0.05Ma	▲ ▲	300,000	300,000	—	—	—	—
鶴山火砕流	降下火砕物	不明	—	—	—	—	—	—	—
柳井山溶岩	溶岩ドーム	0.96±0.05Ma	▲	960,000	960,000	—	0.1 ^{注10)}	0.1	(年代値で層序を入れ替えて積算)
柳井山溶岩	溶岩ドーム	0.68±0.07Ma	▲	680,000	680,000	—	0.4 ^{注11)}	0.4	(年代値で層序を入れ替えて積算)
狹伏山溶岩	溶岩流	0.50±0.02Ma	▲	500,000	—	—	—	—	—
吉原溶岩	溶岩流	0.56±0.05Ma	▲	560,000	—	—	—	—	—
大山滝溶岩	溶岩流	0.59±0.09Ma	▲	590,000	—	—	—	—	—
山口湖沢	溶岩流、火砕流	40-60万年前	●	400,000-600,000	400,000-600,000	—	50 ^{注12)}	38	(年代値で層序を入れ替えて積算)
城山溶岩	溶岩流	0.51±0.05Ma	▲	510,000	—	—	—	—	—
尖ヶ山溶岩	溶岩流	不明	—	—	—	—	—	—	—
甲ヶ山溶岩	溶岩流	0.41±0.05Ma	▲	410,000	—	—	—	—	—
高井谷溶岩	溶岩流	0.35±0.04Ma 0.46±0.04Ma 1.02±0.03Ma 1.00±0.04Ma	▲ ▲ ▲ ▲	1,020,000	—	—	—	—	—
高井谷溶岩	溶岩流	0.51±0.04Ma	▲	510,000	—	—	—	—	—
屋敷山溶岩	溶岩流	0.4-0.6Ma	●	400,000-600,000	400,000-600,000	—	—	—	—
上藤山溶岩	溶岩流	0.49±0.03Ma	▲	490,000	490,000	—	2.8 ^{注13)}	2.8	(年代値で層序を入れ替えて積算)
中藤山溶岩	溶岩流	0.51±0.19Ma	▲	510,000	510,000	—	1.1 ^{注14)}	1.1	(年代値で層序を入れ替えて積算)
二股山溶岩	溶岩流	0.60±0.03Ma	▲	600,000	600,000	—	5 ^{注15)}	5	(年代値で層序を入れ替えて積算)
下藤山	溶岩流	0.76±0.06Ma	▲	—	—	—	—	—	—
上藤山	溶岩流	0.91±0.03Ma	▲	760,000-910,000	760,000-910,000	—	2.6 ^{注16)}	2.6	(年代値で層序を入れ替えて積算)
下藤山	溶岩流	0.79±0.05Ma	▲	—	—	—	—	—	—
下藤山	溶岩流	0.78±0.02Ma	▲	—	—	—	—	—	—
以西溶岩	溶岩流	不明	—	—	—	—	—	—	—

注1) 名称については、より詳しい名称に基づく
 注2) 測定誤差の小さいものを優先した
 注3) 積がある場合は中央値を採用した
 注4) 年代値で層序を入れ替えて積算した
 注5) 層序図等から読み取った年代
 注6) 層序図等から読み取った年代
 注7) 層序図等から読み取った年代
 注8) 層序図等から読み取った年代
 注9) 層序図等から読み取った年代
 注10) 層序図等から読み取った年代
 注11) 層序図等から読み取った年代
 注12) 層序図等から読み取った年代
 注13) 層序図等から読み取った年代
 注14) 層序図等から読み取った年代
 注15) 層序図等から読み取った年代
 注16) 層序図等から読み取った年代
 注17) 層序図等から読み取った年代
 注18) 層序図等から読み取った年代
 注19) 層序図等から読み取った年代
 注20) 層序図等から読み取った年代
 注21) 層序図等から読み取った年代
 注22) 層序図等から読み取った年代
 注23) 層序図等から読み取った年代
 注24) 層序図等から読み取った年代
 注25) 層序図等から読み取った年代
 注26) 層序図等から読み取った年代
 注27) 層序図等から読み取った年代
 注28) 層序図等から読み取った年代
 注29) 層序図等から読み取った年代
 注30) 層序図等から読み取った年代
 注31) 層序図等から読み取った年代
 注32) 層序図等から読み取った年代
 注33) 層序図等から読み取った年代
 注34) 層序図等から読み取った年代
 注35) 層序図等から読み取った年代
 注36) 層序図等から読み取った年代
 注37) 層序図等から読み取った年代
 注38) 層序図等から読み取った年代
 注39) 層序図等から読み取った年代
 注40) 層序図等から読み取った年代
 注41) 層序図等から読み取った年代
 注42) 層序図等から読み取った年代
 注43) 層序図等から読み取った年代
 注44) 層序図等から読み取った年代
 注45) 層序図等から読み取った年代
 注46) 層序図等から読み取った年代
 注47) 層序図等から読み取った年代
 注48) 層序図等から読み取った年代
 注49) 層序図等から読み取った年代
 注50) 層序図等から読み取った年代
 注51) 層序図等から読み取った年代
 注52) 層序図等から読み取った年代
 注53) 層序図等から読み取った年代
 注54) 層序図等から読み取った年代
 注55) 層序図等から読み取った年代
 注56) 層序図等から読み取った年代
 注57) 層序図等から読み取った年代
 注58) 層序図等から読み取った年代
 注59) 層序図等から読み取った年代
 注60) 層序図等から読み取った年代
 注61) 層序図等から読み取った年代
 注62) 層序図等から読み取った年代
 注63) 層序図等から読み取った年代
 注64) 層序図等から読み取った年代
 注65) 層序図等から読み取った年代
 注66) 層序図等から読み取った年代
 注67) 層序図等から読み取った年代
 注68) 層序図等から読み取った年代
 注69) 層序図等から読み取った年代
 注70) 層序図等から読み取った年代
 注71) 層序図等から読み取った年代
 注72) 層序図等から読み取った年代
 注73) 層序図等から読み取った年代
 注74) 層序図等から読み取った年代
 注75) 層序図等から読み取った年代
 注76) 層序図等から読み取った年代
 注77) 層序図等から読み取った年代
 注78) 層序図等から読み取った年代
 注79) 層序図等から読み取った年代
 注80) 層序図等から読み取った年代
 注81) 層序図等から読み取った年代
 注82) 層序図等から読み取った年代
 注83) 層序図等から読み取った年代
 注84) 層序図等から読み取った年代
 注85) 層序図等から読み取った年代
 注86) 層序図等から読み取った年代
 注87) 層序図等から読み取った年代
 注88) 層序図等から読み取った年代
 注89) 層序図等から読み取った年代
 注90) 層序図等から読み取った年代
 注91) 層序図等から読み取った年代
 注92) 層序図等から読み取った年代
 注93) 層序図等から読み取った年代
 注94) 層序図等から読み取った年代
 注95) 層序図等から読み取った年代
 注96) 層序図等から読み取った年代
 注97) 層序図等から読み取った年代
 注98) 層序図等から読み取った年代
 注99) 層序図等から読み取った年代
 注100) 層序図等から読み取った年代
 注101) 層序図等から読み取った年代
 注102) 層序図等から読み取った年代
 注103) 層序図等から読み取った年代
 注104) 層序図等から読み取った年代
 注105) 層序図等から読み取った年代
 注106) 層序図等から読み取った年代
 注107) 層序図等から読み取った年代
 注108) 層序図等から読み取った年代
 注109) 層序図等から読み取った年代
 注110) 層序図等から読み取った年代
 注111) 層序図等から読み取った年代
 注112) 層序図等から読み取った年代
 注113) 層序図等から読み取った年代
 注114) 層序図等から読み取った年代
 注115) 層序図等から読み取った年代
 注116) 層序図等から読み取った年代
 注117) 層序図等から読み取った年代
 注118) 層序図等から読み取った年代
 注119) 層序図等から読み取った年代
 注120) 層序図等から読み取った年代
 注121) 層序図等から読み取った年代
 注122) 層序図等から読み取った年代
 注123) 層序図等から読み取った年代
 注124) 層序図等から読み取った年代
 注125) 層序図等から読み取った年代
 注126) 層序図等から読み取った年代
 注127) 層序図等から読み取った年代
 注128) 層序図等から読み取った年代
 注129) 層序図等から読み取った年代
 注130) 層序図等から読み取った年代
 注131) 層序図等から読み取った年代
 注132) 層序図等から読み取った年代
 注133) 層序図等から読み取った年代
 注134) 層序図等から読み取った年代
 注135) 層序図等から読み取った年代
 注136) 層序図等から読み取った年代
 注137) 層序図等から読み取った年代
 注138) 層序図等から読み取った年代
 注139) 層序図等から読み取った年代
 注140) 層序図等から読み取った年代
 注141) 層序図等から読み取った年代
 注142) 層序図等から読み取った年代
 注143) 層序図等から読み取った年代
 注144) 層序図等から読み取った年代
 注145) 層序図等から読み取った年代
 注146) 層序図等から読み取った年代
 注147) 層序図等から読み取った年代
 注148) 層序図等から読み取った年代
 注149) 層序図等から読み取った年代
 注150) 層序図等から読み取った年代
 注151) 層序図等から読み取った年代
 注152) 層序図等から読み取った年代
 注153) 層序図等から読み取った年代
 注154) 層序図等から読み取った年代
 注155) 層序図等から読み取った年代
 注156) 層序図等から読み取った年代
 注157) 層序図等から読み取った年代
 注158) 層序図等から読み取った年代
 注159) 層序図等から読み取った年代
 注160) 層序図等から読み取った年代
 注161) 層序図等から読み取った年代
 注162) 層序図等から読み取った年代
 注163) 層序図等から読み取った年代
 注164) 層序図等から読み取った年代
 注165) 層序図等から読み取った年代
 注166) 層序図等から読み取った年代
 注167) 層序図等から読み取った年代
 注168) 層序図等から読み取った年代
 注169) 層序図等から読み取った年代
 注170) 層序図等から読み取った年代
 注171) 層序図等から読み取った年代
 注172) 層序図等から読み取った年代
 注173) 層序図等から読み取った年代
 注174) 層序図等から読み取った年代
 注175) 層序図等から読み取った年代
 注176) 層序図等から読み取った年代
 注177) 層序図等から読み取った年代
 注178) 層序図等から読み取った年代
 注179) 層序図等から読み取った年代
 注180) 層序図等から読み取った年代
 注181) 層序図等から読み取った年代
 注182) 層序図等から読み取った年代
 注183) 層序図等から読み取った年代
 注184) 層序図等から読み取った年代
 注185) 層序図等から読み取った年代
 注186) 層序図等から読み取った年代
 注187) 層序図等から読み取った年代
 注188) 層序図等から読み取った年代
 注189) 層序図等から読み取った年代
 注190) 層序図等から読み取った年代
 注191) 層序図等から読み取った年代
 注192) 層序図等から読み取った年代
 注193) 層序図等から読み取った年代
 注194) 層序図等から読み取った年代
 注195) 層序図等から読み取った年代
 注196) 層序図等から読み取った年代
 注197) 層序図等から読み取った年代
 注198) 層序図等から読み取った年代
 注199) 層序図等から読み取った年代
 注200) 層序図等から読み取った年代
 注201) 層序図等から読み取った年代
 注202) 層序図等から読み取った年代
 注203) 層序図等から読み取った年代
 注204) 層序図等から読み取った年代
 注205) 層序図等から読み取った年代
 注206) 層序図等から読み取った年代
 注207) 層序図等から読み取った年代
 注208) 層序図等から読み取った年代
 注209) 層序図等から読み取った年代
 注210) 層序図等から読み取った年代
 注211) 層序図等から読み取った年代
 注212) 層序図等から読み取った年代
 注213) 層序図等から読み取った年代
 注214) 層序図等から読み取った年代
 注215) 層序図等から読み取った年代
 注216) 層序図等から読み取った年代
 注217) 層序図等から読み取った年代
 注218) 層序図等から読み取った年代
 注219) 層序図等から読み取った年代
 注220) 層序図等から読み取った年代
 注221) 層序図等から読み取った年代
 注222) 層序図等から読み取った年代
 注223) 層序図等から読み取った年代
 注224) 層序図等から読み取った年代
 注225) 層序図等から読み取った年代
 注226) 層序図等から読み取った年代
 注227) 層序図等から読み取った年代
 注228) 層序図等から読み取った年代
 注229) 層序図等から読み取った年代
 注230) 層序図等から読み取った年代
 注231) 層序図等から読み取った年代
 注232) 層序図等から読み取った年代
 注233) 層序図等から読み取った年代
 注234) 層序図等から読み取った年代
 注235) 層序図等から読み取った年代
 注236) 層序図等から読み取った年代
 注237) 層序図等から読み取った年代
 注238) 層序図等から読み取った年代
 注239) 層序図等から読み取った年代
 注240) 層序図等から読み取った年代
 注241) 層序図等から読み取った年代
 注242) 層序図等から読み取った年代
 注243) 層序図等から読み取った年代
 注244) 層序図等から読み取った年代
 注245) 層序図等から読み取った年代
 注246) 層序図等から読み取った年代
 注247) 層序図等から読み取った年代
 注248) 層序図等から読み取った年代
 注249) 層序図等から読み取った年代
 注250) 層序図等から読み取った年代
 注251) 層序図等から読み取った年代
 注252) 層序図等から読み取った年代
 注253) 層序図等から読み取った年代
 注254) 層序図等から読み取った年代
 注255) 層序図等から読み取った年代
 注256) 層序図等から読み取った年代
 注257) 層序図等から読み取った年代
 注258) 層序図等から読み取った年代
 注259) 層序図等から読み取った年代
 注260) 層序図等から読み取った年代
 注261) 層序図等から読み取った年代
 注262) 層序図等から読み取った年代
 注263) 層序図等から読み取った年代
 注264) 層序図等から読み取った年代
 注265) 層序図等から読み取った年代
 注266) 層序図等から読み取った年代
 注267) 層序図等から読み取った年代
 注268) 層序図等から読み取った年代
 注269) 層序図等から読み取った年代
 注270) 層序図等から読み取った年代
 注271) 層序図等から読み取った年代
 注272) 層序図等から読み取った年代
 注273) 層序図等から読み取った年代
 注274) 層序図等から読み取った年代
 注275) 層序図等から読み取った年代
 注276) 層序図等から読み取った年代
 注277) 層序図等から読み取った年代
 注278) 層序図等から読み取った年代
 注279) 層序図等から読み取った年代
 注280) 層序図等から読み取った年代
 注281) 層序図等から読み取った年代
 注282) 層序図等から読み取った年代
 注283) 層序図等から読み取った年代
 注284) 層序図等から読み取った年代
 注285) 層序図等から読み取った年代
 注286) 層序図等から読み取った年代
 注287) 層序図等から読み取った年代
 注288) 層序図等から読み取った年代
 注289) 層序図等から読み取った年代
 注290) 層序図等から読み取った年代
 注291) 層序図等から読み取った年代
 注292) 層序図等から読み取った年代
 注293) 層序図等から読み取った年代
 注294) 層序図等から読み取った年代
 注295) 層序図等から読み取った年代
 注296) 層序図等から読み取った年代
 注297) 層序図等から読み取った年代
 注298) 層序図等から読み取った年代
 注299) 層序図等から読み取った年代

第22-2表(1) 活動履歴帳票(大山火山)

22. 大山火山		データベース(08)等による年代・体積 【年代】1.0Ma~0.017Ma 【体積】89.5km ³										
噴火史の概略		主要参考文献 津久井(1984)、加藤ほか(2004)										
活動期	細分・別称	噴出物	マグマ種類	噴火様式	年代	根拠	引用層精度	体積注)	根拠	引用	層精度	
大山火山 1.0-0.017Ma	新期 噴出物	下笠峰泥流堆積物	—	水蒸気爆発、泥流	不明	—	—	—	—	—	—	
		大山麓ヶ平	—	不明	不明	—	—	—	—	—	—	
		清水原火砕流堆積物 喜取サージ	デイサイト	火砕流(ブロックアンドアッシュフロー)、火砕サージ、土石流	19.900±4000BP	¹⁴ C年代(非公表)	※1	△	0.7 0.68 0.5	根拠未記載 根拠未記載 根拠未記載	+6 +8 ※1	△ △ △
		三結峰溶岩円頂丘	デイサイト	溶岩ドーム	DHPかDMPと同時期 0.00±0.00Ma 0.04±0.04Ma 0.02±0.02Ma	岩質の類似 K-Ar年代 K-Ar年代 K-Ar年代 清水原火砕流と同層	+1 +2 +2 +8	▲ △ △ ▲	0.25 0.28	根拠未記載 根拠未記載 根拠未記載	※1 +6 +8	△ △ △
		大山弥山 弥山火砕流堆積物 弥山軽石層 草谷原軽石層	デイサイト	火砕流(一部溶結) 降下軽石	17.200±400BP 18.100±180BP 20.200-21.570calBP 20.620-22.130calBP 20-23ka 28.92±38calBP	引用(°C)pf1 引用(°C)pfA °C年代(pfa) °C年代(pfa) 根拠未記載(pfa) °C年代(pfa)	+5 +14 +14 +14 +11 +4	△ ◎ ◎ ◎ △ △	0.5 0.5 0.54 VE15	根拠未記載 根拠未記載 GIS算出体積 GIS算出体積	+1 +6 +3 +11	△ △ ○ △
		弥山溶岩円頂丘	デイサイト	溶岩ドーム	草谷原軽石層と同層	層序	+6	▲	3	根拠未記載	+1	△
		大山東大山(上のホーキ)	—	プリニー式噴火; 降下軽石、降下火山灰	22-23.6ka	層序から推定	+3	▲	0.44	GIS算出体積	+3	○
		鳥ヶ山溶岩円頂丘	デイサイト	溶岩ドーム	壱ヶ平火砕流と同層	層序	+1	●	0.3	根拠未記載	+6	△
		大山壱ヶ平 (オドリ火山砂・壱ヶ平火砕流) (下のホーキ・壱ヶ平火山灰)	デイサイト	火砕流 降下火砕物	壱ヶ平にAT(同時期) 23.6ka 29.320±412calBP	層序 根拠未記載 °C年代	+1 +3 +4	● △ ◎	0.37 VE15 1(pf1)	根拠未記載 根拠未記載 根拠未記載	+1 +3 +11 +6	○ ○ △ △
		大山 中部 テフラ 層	大山鴨ヶ丘(鶴ホーキ)	—	降下火山灰	ATより下位 55ka 41.632±203calBP	層序 引用層 °C年代	+1 +4 ◎	▲ ◎ ◎	0.04	GIS算出体積	+3
	横原火砕流堆積物		—	火砕流(ブロックアンドアッシュフロー)	ATより下位	層序	+1	▲	1	根拠未記載	+1	△
	大山倉吉(DKP)		—	降下軽石、降下火山灰	4.5-4.7万年前	引用 層序 引用(°C, FI)	+1 +3 +12	◎ ◎ ◎	20.74 VE16 40-80	根拠未記載 根拠未記載 再計算結果 根拠未記載	+3 +1 +7 +13	○ ○ △ △
	壱ヶ山火砕流堆積物		—	火砕流	50-52ka	引用	+1	◎	40-80	根拠未記載	+7	○
	大山園金(DSP)		—	降下軽石	55-80ka	層序から推定	+3	▲	0.33 VE15	GIS算出体積 根拠未記載	+3 +11	○ △
	壱ヶ山火砕流		—	火砕流	不明	—	—	—	—	—	—	—
	大山生竹(DNP)		—	降下軽石	>80ka 80±40ka	引用(FI, TL, 層序) FT年代	+11 +9	◎ ◎	1.1 VE15-6	GIS算出体積 根拠未記載	+3 +11	○ △
	大山荒田2		—	降下軽石	80-85ka(DNP, Aso4)	層序から推定	+3	●	0.26 VE14-5	GIS算出体積 根拠未記載	+3 +11	△ △
	大山荒田1(八束軽石層)		—	降下軽石	90-95ka(Aso4, T-Tz)	層序から推定	+3	●	0.14 VE14-5	GIS算出体積 根拠未記載	+3 +11	△ △
	大山 下部 テフラ 層		名和火砕流堆積物 旧名和(奈和)火砕流	—	火砕流	9-10万年前 100±40ka DKPと同時期 3万年前	堆積速度の内挿 FT年代 引用(層序) 引用(°C年代)	+1 +9 +1 +1	◎ ◎ ◎ △	1	根拠未記載	+1
		大山藤山原(DHP)	—	降下軽石	105(SK)~120(DMP)ka 140±50ka 115ka	層序 引用層 堆積速度の内挿	+1 +9 +9	◎ ◎ ◎	0.14 VE15-6	GIS算出体積 根拠未記載	+3 +11	○ △
大山松江(DMP)		—	火砕流、降下軽石	<130ka 180±60ka 125ka 120ka	層序 引用層 FT年代 引用 堆積速度の内挿	+1 +9 +9 +9	◎ ◎ ◎ ◎	2.19 VE15-6	GIS算出体積 根拠未記載	+3 +11	○ △	
福市軽石流		—	火砕流	不明	—	—	—	—	—	—	—	
大山別所(DBP)		—	降下軽石	150ka	層序から推定	+3	▲	0.23	GIS算出体積	+3	○	
大山h2(Dh2)(hpm2)		—	降下軽石	150ka	層序から推定	+3	▲	0.3	GIS算出体積	+3	○	
大山h1(Dh1)(hpm1)		—	降下軽石	230±70ka	FT年代	+9	△	0.76	GIS算出体積	+3	○	
大山淀江(DYP) (大山権(種)谷)		—	降下軽石	170±60ka	FT年代	+9	◎	1.87	GIS算出体積	+3	○	
大山奥津(DOP)		—	降下軽石	190±60ka 180ka	FT年代 堆積速度の内挿	+9 +9	◎ ◎	4.29	GIS算出体積	+3	○	
com軽石 その他未対比テフラ		—	降下軽石 降下火砕物、火砕流	330±90ka 不明	FT年代 —	+9 —	◎ —	0.8	GIS算出体積	+3	○	
古期 噴出物	孝霊山	デイサイト	溶岩ドーム、凝灰角礫岩	15万年前以前 0.35±0.05Ma	層序 K-Ar年代	+1 +2	▲ ◎	—	—	—	—	
	彌山火砕丘	デイサイト	火山角礫岩(降下火砕物)	不明	—	—	—	—	—	—	—	
	彌山溶岩円頂丘	デイサイト	溶岩ドーム	0.96±0.06Ma	K-Ar年代	+2	◎	0.1	根拠未記載	※1	△	
	壱ヶ山溶岩円頂丘 など	デイサイト	溶岩ドーム	0.68±0.07Ma	K-Ar年代	+2	◎	0.4	根拠未記載	※1	△	
	岩伏山溶岩	デイサイト	溶岩流	0.50±0.02Ma	K-Ar年代	+10	◎	—	—	—	—	
	吉原溶岩	デイサイト	溶岩流	0.56±0.05Ma	K-Ar年代	+2	◎	—	—	—	—	
	大山溶岩(溝口凝灰角礫岩の一部)	デイサイト	溶岩流	0.59±0.09Ma	K-Ar年代	+2	◎	—	—	—	—	
	溝口凝灰角礫岩	—	溶岩流、火砕流、降下火砕物、 泥流(大部分)、礫層	40-60万年前	層序	+2	●	50	根拠未記載	※1	△	
	城山溶岩	デイサイト	溶岩流	0.51±0.05Ma	K-Ar年代	+2	◎	—	—	—	—	
	失笠ヶ山溶岩	デイサイト	溶岩流	不明	—	—	—	—	—	—	—	
葦山火山群 1.0-0.05Ma	甲ヶ山溶岩	デイサイト	溶岩流	0.41±0.05Ma 0.35±0.04Ma 0.48±0.04Ma	K-Ar年代 K-Ar年代 K-Ar年代	+2 +5 +2	◎ ◎ ◎	—	—	—	—	
	船上山溶岩	デイサイト	溶岩流	1.02±0.03Ma 1.00±0.04Ma	K-Ar年代 K-Ar年代	+10 +10	◎ ◎	—	—	—	—	
	高井谷溶岩	デイサイト	溶岩流	0.51±0.04Ma	引用(K-Ar年代)	+1	◎	—	—	—	—	
	鑓塚山溶岩	安山岩	溶岩流	0.4-0.6Ma	K-Ar、層序	+1	●	—	—	—	—	
	上葦山溶岩	デイサイト	溶岩流	0.49±0.03Ma	K-Ar年代	+2	◎	2.8	根拠未記載	※1	△	
	中葦山溶岩	デイサイト	溶岩流	0.51±0.19Ma	K-Ar年代	+2	◎	1.1	根拠未記載	※1	△	
	下葦山溶岩	デイサイト	溶岩流	0.60±0.03Ma	K-Ar年代	+2	◎	5	根拠未記載	※1	△	
	下葦山上部溶岩	デイサイト	溶岩流	0.76±0.06Ma 0.91±0.03Ma	K-Ar年代 K-Ar年代	+2 +2	◎ ◎	— 2.6	根拠未記載	※1	△	
	下葦山下部溶岩	デイサイト	溶岩流	0.78±0.02Ma	K-Ar年代	+10	◎	—	—	—	—	
	以西溶岩	安山岩	溶岩流	不明	—	—	—	—	—	—	—	

※1: 第四紀火山カテゴリー委員会(1999)を引用
※2: 文献中の階段図等から読み取った値
注) DREに換算されている場合は斜体で表記した

引用文献
*1: 津久井雅志(1984): 大山火山の地質。地質学雑誌, 90, 9, pp.643-658.
*2: 津久井雅志, 西戸裕嗣, 長尾敬介(1985): 葦山火山群・大山火山のK-Ar年代。地質学雑誌, 91, 4, pp.279-288.
*3: 渡部 茂, 猪俣隆行, 佐々木 孝, 向山 栄(2007): わが国の降下火山灰データベース作成。地質調査研究報告, 58, 9/10, pp.261-321.
*4: Katoh, S., Hando, K., Hyodo, H., Sato, H., Nakamura, T., Yamashita, T., and Danbara, T. (2007): Estimation of eruptive ages of the late Pleistocene tephra layers derived from Daisen and Sanbe Volcanoes based on AMS-¹⁴C dating of the moor sediments at Ohnuma Moor in the Chugoku Mountains, Western Japan. Nature and Human Activities, 11, pp.29-50.
*5: 網川秀夫, 津久井雅志(1983): 大山火山・船上山溶岩のK-Ar年代。火山, 2, 28, 2, pp.157-159.
*6: 三宅康幸, 藤井統和, 福元和幸(1996): 大山火山の複合溶岩ドーム群について。日本地質学会講演要旨, pp.272.
*7: 山元孝広, 杉山 実(2014): Tephraによる大山唐古テフラの再検討。日本地球惑星科学連合講演要旨, SWC5-02.
*8: 福元和幸, 三宅康幸(1994): 大山火山・弥山溶岩ドームよりも新期に形成された三結峰溶岩ドームと清水原火砕流。第四紀, 26, pp.45-50.
*9: 木村純一, 岡田昭明, 中山勝博, 梅田浩司, 草野高志, 藤原慶彦, 笠野浩美子, 植原 徹(1999): 大山および三結山起源テフラのフィッシュトラック年代とその火山活動史における意義。第四紀研究, 38, 2, pp.145-155.
*10: Kimura, J., Kunikida, T., Osaka, I., Nagao, T., Yamauchi, S., Kakubuchi, S., Okada, S., Fujibayashi, N., Okada, R., Murakami, H., Kusano, T., Umeda, K., Hayashi, S., Ishimaru, T., Niromiya, A. and Tanase, A. (2003): Late Cenozoic volcanic activity in the Chugoku area, southwest Japan arc during back-arc basin opening and reinitiation of subduction. The Island arc, 12, pp.22-45.
*11: 町田 洋, 新井英夫(2011): 新編第2刷火山灰アトラス-日本列島とその周辺。東京大学出版会, 337p.
*12: 古澤 明(2002): 新期大山テフラDNP, DSP, DKPの岩石学的特徴の再検討。第四紀研究, 41, 2, pp.123-129.
*13: 津本弘幸(1991): 大山倉吉軽石層とこれにまつる諸問題。駒澤地誌, 27, pp.131-150.
*14: 室瀧幸子, 権原英紀, 鳥井真二, 塚脇真二, 尾田太良(2002): 日本海南部KT96-17 P-2コアの火山灰層序-大山草谷原軽石層(KSP)の噴出年代-。地質学雑誌, 108, 9, pp.545-556.
(参考) 加藤茂弘, 山下 透, 植原 徹(2004): 大山テフラの岩石学的特徴と大山麓下部テフラ中のテフラの対比。第四紀研究, 43, 6, pp.435-445.

第 22-3 表 収集文献リスト (大山火山)

No	著者	発行年	題名	雑誌名	記載事項の有無										備考
					噴出量- 時間 階段図	噴出量 (種類)	方法	活動 年代	方法	層序	噴出物 分布	噴火 様式	マグマ 特性	その他	
22-a	加藤茂弘, 山下 透, 植原 徹	2004	大山テフラの岩石記載的特徴と大山麓下部テフラ中のテフラの対比	第四紀研究	x	x	-	○	B, D	○	x	x	x	-	
22-b	Katoh, S., Handa, K., Hyodo, M., Sato, H., Nakamura, T., Yamashita, T. and Danbara, T.	2007	Estimation of eruptive ages of the late Pleistocene tephra layers derived from Daisen and Sambu Volcanoes based on AMS-14C dating of the moor sediments at Ohnuma Moor in the Chugoku Mountains, Western Japan	Nature and Human activities	x	x	-	○	A, B, D (¹⁴ C)	○	x	x	x	-	
22-c	館野満美子, 木村純一	2000	大山火山烏ヶ山溶岩ドームの噴火史	日本地球惑星科学連合講演要旨	x	x	-	○	B	○	x	○	x	-	
22-d	館野満美子, 木村純一	2000	大山火山烏ヶ山溶岩ドームの噴火史	日本地質学会講演要旨集	x	x	-	x	-	○	x	○	○	-	
22-e	古澤 明, 梅田浩司	2002	新期大山テフラDNP, DSP, DKPの岩石記載の特徴の再検討	第四紀研究	x	x	-	○	D	○	x	x	x	-	
22-f	古澤 明, 梅田浩司	2002	大山麓下部および下部火山灰には含まれるテフラの岩石記載の特徴	第四紀研究	x	x	-	○	D	○	x	x	x	-	
22-g	綱川秀夫, 津久井雅志	1983	大山火山・船上山溶岩のK-Ar年代	火山	x	x	-	○	A, D (K-Ar)	x	x	x	x	-	
22-h	高橋正樹, 小林哲夫	2000	6. 大山火山 日本海岸にそびえる巨大溶岩ドームと山麓の火砕流をたずねて	フィールドガイド 日本の火山6	x	○	e	○	F	x	○	x	x	-	
22-i	三宅康幸, 藤井統邦, 福本和孝	1996	大山火山の複合溶岩ドームについて	日本地質学会講演要旨集	x	○	e	○	F	○	x	x	○	-	
22-j	山元孝広, 杉山 実, 田島靖久	2014	Tephra2による大山倉吉テフラの再現計算	日本地球惑星科学連合講演要旨	x	○	a, d	x	-	x	x	x	x	シミュレーション	
22-k	須藤 茂, 猪股隆行, 佐々木 寿, 向山 栄	2007	わが国の降下火山灰データベース	地質調査研究報告	x	○	d	○	E	x	○	x	x	分布を引用しGISで算出	
22-l	太田良平	1962	赤崎・大山	5万分の1地質図幅説明書	x	x	-	x	-	○	○	x	○	-	
22-m	太田隆子, 成瀬敬郎, 田中眞吾, 岡田寛正 編	2004	日本の地形6 近畿・中国・四国	日本の地形	x	x	-	○	D, F	x	○	x	x	-	
22-n	大坂伊作, 木村純一	2002	大山・霧山火山溶岩類の主成分微量元素成分化学組成	日本地球惑星科学連合講演要旨	x	x	-	x	-	x	x	x	○	-	
22-o	竹本弘幸	1991	大山倉吉軽石層とこれにまつわる諸問題	駒澤地理	x	○	e	○	B, D	○	○	○	x	-	
22-po	猪木幸男, 村上允英, 大久保雅弘	1987	日本の地質7 中国地方	日本の地質	x	x	-	○	D, F	○	○	x	x	-	
22-q	町田 洋, 新井勇夫	1979	大山倉吉軽石層-分布の広域性と第四紀編年上の意義	地学雑誌	x	○	a	○	B, D	○	○	x	x	-	
22-r	津久井雅志	1984	大山火山の地質	地質学雑誌	x	○	e	○	B, D	○	○	x	x	-	
22-s	津久井雅志, 西戸裕嗣, 長尾敬介	1985	霧山火山群・大山火山のK-Ar年代	地質学雑誌	x	x	-	○	A, D (K-Ar)	○	○	x	x	-	
22-t	田村芳彦, 石井輝秋	1996	大山火山のマグマの多様性とその成因	日本火山学会講演予稿集	x	x	-	○	D	x	x	x	○	-	
22-u	田村芳彦, 植原雅樹, 石井輝秋	2000	マグマ溜まりにおける加熱・大山の安山岩とデイサイトにみられる証拠	日本地球惑星科学連合講演要旨	x	x	-	x	-	x	x	x	○	-	
22-v	Tamura, Y., Yuhara, M. And Ishii, T.	2000	Primary Arc Basalts from Daisen Volcano, Japan: Equilibrium Crystal Fractionation versus Disequilibrium Fractionation during Supercooling	Journal of petrology	x	x	-	○	D	x	○	x	○	-	
22-w	田村芳彦, 植原雅樹, 石井輝秋, 入野直子, 宿野浩司	2002	大山火山のマグマの反分化	日本地球惑星科学連合講演要旨	x	x	-	○	D	x	x	x	○	-	
22-x	Tamura, Y., Yuhara, M., Ishii, T. and Shukuno, H.	2003	Andesites and Dacites from Daisen Volcano, Japan: Partial-to-Total Remelting of an Andesite Magma Body	Journal of petrology	x	x	-	○	D	x	○	x	○	-	
22-y	堂満肇子, 植原美紀, 鳥井真之, 塚脇真二, 尾田太良	2002	日本海南部M96-17 P-2コアの火山灰層序-大山草谷原軽石層 (KsP) の噴出年代-	地質学雑誌	x	x	-	○	A, B, D (¹⁴ C)	○	x	x	x	-	
22-z	日本地質学会 編	2009	日本地方地質誌6 中国地方	日本地方地質誌	x	x	-	○	D	○	○	○	x	-	

◎: 記載あり(数良) a: 地質調査
 ○: 記載あり b: 地質図等
 () : 噴出量の対象 c: 引用
 ●: 降下火砕物 d: その他
 ■: 溶岩流 e: 不明
 ▲: 山体一括
 A: 放射年代
 B: 層序
 C: 古文書記載
 D: 引用
 E: その他
 F: 不明

第22-3表 続き

22 大火山-2-

No	著者	発行年	題名	雑誌名	記載事項の有無										備考
					噴出量- 時間 階段図	噴出量 (体積)	方法	活動 年代	方法	層序	噴出物 分布	噴火 様式	マグマ 特性	その他	
22-A	木村純一, 岡田昭明, 中山勝博, 梅田浩司, 原野高志, 藤原俊憲, 田野真美子, 植原 幸	1999	大山および三瓶火山起源テフラのフィッシュトラック年代と その火山活動史における意義	第四紀研究	×	×	-	○	A, D (FT)	○	×	○	×	-	
22-B	Kimura, J., Kaneko, T., Onda, I., Nagao, I., Yamashiki, Kakubuchi, S., Okada, S., Fujibayashi, M., Okada, R., Kurakami, H., Kusano, T., Ueda, K., Hayashi, S., Ishimaru, T., Niromiya, A. and Tanase, A.	2003	Late Cenozoic volcanic activity in the Chugoku area, southwest Japan arc during back-arc basin opening and reinitiation of subduction	The Island Arc	×	×	-	○	A, D (K-Ar)	×	○	×	○	-	
22-C	Kimura, J., Tateno, M. and Osaka, I.	2005	Geology and geochemistry of Karasugasea lava dome, Daisen-Hiruzen Volcano group, southwest Japan	The Island Arc	×	×	-	○	D	○	○	○	○	-	
22-D	岡田龍平	1998	新期大火山体と溶岩ドーム	鳥取地学会誌	×	×	-	○	D	×	○	○	×	-	
22-E	福元和孝, 三宅康幸	1994	大火山, 弥生溶岩ドームよりも新規に形成された三輪峰溶岩ドームと 清水原火砕流	第四紀	×	○	c	○	D	○	○	×	○	-	
22-F	町田 洋, 新井勇夫	2011	新編 火山灰アトラス 日本列島とその周辺	東京大学出版会	×	○	a, c	○	A, B, C, D	○	○	○	○	-	
22-G															
22-H															
22-I															
22-J															
22-K															
22-L															
22-M															
22-N															
22-O															
22-P															
22-Q															
22-R															
22-S															
22-T															
22-U															
22-V															
22-W															
22-X															
22-Y															
22-Z															

◎:記載あり(優良) a:地質調査 A:放射年代
 ○:記載あり b:地質図等 B:層序
 (噴出量の対象) c:引用 C:古文書記載
 ●:噴下火砕物 d:その他 D:引用
 ■:溶岩流 e:不明 E:その他
 ▲:山体一括 F:不明